

# アジアの市場経済化と民事法

## — 法体系の模索と法整備支援の課題 —

金子由芳 編

平成31年4月発売

本書が主な対象とするアジアの市場経済化諸国は、植民地独立戦争で痛ましい犠牲を払い、北爆や内戦で残骸と化した農地で食をつなぎながら子孫を育て、いまやグローバル市場の外圧に翻弄されながら自立した規範秩序を作り上げていこうと努める国々である。そのような諸国の法整備に伴走する国際協力を通じて、日本の法と社会の抱える課題が、逆に映し出されてくるのである



### ●本書の内容

序章 アジアの民事法へのまなざし

#### 第1部 民事法分野の法整備支援の意義と実相

第1章 民法典による市場経済化の規範調整 —日本支援の検証テーマ……………金子由芳

第2章 アジア民事訴訟法改革の基本スタンス

—ベトナムにおける民事訴訟法改正支援等に焦点を当てて……………川嶋四郎

第3章 アジアにおける日本の法整備支援とその課題 —民法作成支援の視点から見える問題……………大川謙蔵

#### 第2部 法の移植の歴史軸

第4章 アジアにおけるフランス植民地の民事法……………Béatrice Jaluzot (和訳：金子由芳)

第5章 タイ民商法編纂における日本民法の役割

—特に債務不履行法の成立過程とその現代的意義を中心に……………田村志緒理

第6章 植民地土地法と現代の土地法改革……………金子由芳

第7章 インドネシアにおける民事法の発展史 —土地法に焦点を当てて

……………Rudy Lukman Hakim (和訳：金子由芳)

#### 第3部 アジア法の経済成果と社会実相

第8章 競争法整備支援とその評価 —競争法の普遍性と土着性の観点から……………栗田 誠

第9章 強制執行における日本法とミャンマー法の比較の試み……………赤西芳文

第10章 ベトナムにおける法制度改革と企業発展……………松永宣明

第11章 法の起源、金融発展、産業構造変化……………川畑康治

第12章 アセアン後発4か国における解雇法理……………香川孝三

第13章 ベトナム労働市場のグローバル化にともなう諸状況と立法的対応……………斉藤善久

A5判・328ページ 定価 4,070 円(税込)

発行：神戸大学出版会 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学社会科学系図書館内 TEL078-803-7315 FAX078-803-7320

発売：神戸新聞総合出版センター 神戸市中央区東川崎町1丁目5-7 神戸情報文化ビル9F TEL078-362-7138 FAX078-361-7552